

来る創業100周年 クリエイティブ力で ペーパーボード事業を推進 エコ社会実現へ

トーン・アップ

5年後に100周年を迎える
トーン・アップ(中央区銀座、富田和
伸社長、03・3549・5781、
<http://www.toneup.co.jp/>)は、新
聞・雑誌・ポスターなどの広告製
版・SP事業を行い、手がける広
告は年間1万点以上にのぼる。

主要クライアントには、サン
トリー・パナソニック・味の素・
シャープ・ダイハツ・サッポロな
ど多様な大手企業が並び、また、
電通グループ・博報堂グループ・
ADKグループ・大広・マッキヤ
ンエリクソンなどの業界大手
エージェンシーとも永年お取引
している。



ペーパーボードで製作した、高さ2mの屏風と電話カウンター

同社は、広告製版で培った高精
度なカラーマネージメント技術
や、グラフィック分野に関する強
みを活かし、この10年で事業領域
を拡大してきた。広告の画像制作
や、大型インクジェットプリンタ
を使用した大判ポスター出力、そ
のほか、セールスプロモーション
やWEB・映像制作など、幅広い
クリエイティブ制作機能で、お客
様のニーズを細かく反映させられ
る。

また、軽くて強いペーパーボー
ドを活用する新事業を始動した。
材料となる補強ダンボールは、エ
コ先進国スウェーデン製の Re-
Boardをはじめ国内外で多く開発
され、特に強度の高いものは車な
どの重量物を乗せることもでき
る。多様な材質に直接プリントが
可能なUVインクジェットマシン
や大型のマルチカッターを導入
し、店舗ディスプレイや家具、什
器、展示ブースなどさまざまな製
作に柔軟に対応できる。元が紙だ
から、加工や組立て・分解が簡単



テーブルと椅子、壁面装飾もペーパーボードで製作

でリサイクル
も可能なエコ
商材として注
目を集めてい
る。今後、業務
用、一般消費者
向けと、ペー
パーボードの
用途開発を本
格的に進めて
いきたいと考
えている。